



NiCE

SnapCenter Plug-in for Oracle のリストアおよびクローン リカバリは、多重化された FRA および非 FRA アーカイブ ログ宛先が設定されている場合に失敗します。

https://kb-japan.netapp.com/data-mgmt/SnapCenter/SC_KBs/SnapCenter_Plug-in_for_Oracle_restore_an...

Updated: Thu, 22 Oct 2026 20:54:08 GMT

環境

SnapCenter Plug-in for Oracle

問題

- SnapCenter for Oracle では、フラッシュ リカバリ領域 (FRA) と非 FRA パスの両方にアーカイブ ログの保存先を同時に構成することはサポートされていません。これは、非 FRA 保存先が Oracle ALTERNATE

属性を介してフェイルオーバーパスとして使用される場合も同様です。例： `NOREOPEN`

`ALTERNATE=LOG_ARCHIVE_DEST_2 (log_archive_dest_1)`。

- 両方が構成されている場合、バックアップジョブが正常に完了した場合でも、データベースリカバリフェーズ中にリストアおよびクローン操作が失敗することがあります。
- 以下の現象が発生する場合があります：
 - リストアまたはクローンジョブがデータベースリカバリ中に失敗する。
 - 次のような Oracle エラー：
 - `ORA-00308: cannot open archived log`
 - `ORA-27037: unable to obtain file status`
 - `ORA-01195: online backup of file 1 needs more recovery to be consistent`
 - `RECOVERY_CANCELLED_WITH_ERRORS`
- ソースデータベースのアーカイブ先設定を修正し、新しいバックアップを取得した後、リストアおよびクローン操作は新しいバックアップを使用して正常に実行されます。